

ふちゅう歴史散歩

Vol. 71

国史跡備後国府跡 金龍寺東地区



礎石建物跡（北面の石積基壇と礎石）



「国史跡備後国府跡を歩こう！」
とき 3月11日(土) 13時30分
集合場所 広谷公民館(元町)
※詳細は17ページにあります。

備後国府跡として国史跡に指定されたのは、「ツジ地区」と「金龍寺東地区」の2カ所です。どちらも元町に所在しています。今回は金龍寺東地区を紹介します。

金龍寺東地区は、見晴団地の丘陵南の崖下であり、名前のとおり金龍寺(元町)の東側に位置しています。奈良時代には、大型の掘立柱建物が建てられ、平安時代(9世紀)には、瓦葺き礎石建物や庭園の池が造られました。礎石建物は軒の出が4m以上ある格式の高いもので、石積基壇と呼ばれる周囲より1mほど高くした盛土の上に建っていました。基壇の規模も、東西約25m、南北18・3mで、四方に階段がある立派なものでした。

これらの施設の性格については国府に関わる宗教施設、もしくは、饗宴などを行なうような施設であったと考えられています。西隣には古代寺院の伝吉田寺跡(県史跡)があり、関係性が注目されます。いずれにしても、国府の重要施設であったことは間違いなく、今後、調査の進展が期待されます。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その31

天領上下ひなまつり

上下に春の訪れを告げる天領上下ひなまつり。今年、2月18日(土)から3月20日(月)に開催され、雛人形の展示や餅花の飾りが、商店街を華やかに彩ります。

一番の見どころは、3月4日(土)と5日(日)に開催されるでこ市と、3月18日(土)と19日(日)に開催される手創り市です。たくさんのお店が色とりどりに並びます。昨年上下ひなまつりに参加したことで、私は今までなかった良い出会いに恵まれました。

今年も上下高校から、2年生の「総合的な学習

の時間」に考えて、私たちが作成したラベル使用の「純米吟醸酒上下あやめ」が、3月18日と19日に販売されることになっています。また「あやめちゃんわくわくプロジェクト」の活動の一環として、焼き鳥・甘酒などの販売を行います。私も上下高校の生徒の一人として両方に参加します。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

これからも地元に住む一人の人間として、上下ひなまつりだけでなく、さまざまな行事に積極的に参加し多くの人とつながりを持ちながら、新たな街づくりに貢献したいと思っています。



投稿者 (文と写真)

上下高校2年生
馬場明日香さん

平成29年3月1日(1222)号

広報ふちゅう

(毎月1・15日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

